三十一日までの三十七年間、ガタケミ)と申します。三月たしました松永健身(マツナ四月一日に副校長を拝命い

○る

松永

活躍をお祈り申し上げます。
話職本信愛女学院の一番の応も熊本信愛女学院の一番の応生があります。
とろしくお願い致します。
がありましてまいりませが、
を終れてきながられた。 健身

験してきました。経験や教育委員会等での数 仪の教職員として、E

まだ私立学校である本校ではヨチヨチ歩きの初任者ですが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本信愛女学院の益々のが、熊本になっている。

歷勤県

○○年の創立以来、世に多くる教育理念に基づいて、一九カトリック精神を基盤とす⑪ 熊本北高校(校長)(二年) の有意な人材を輩出し、回ります。

とと拝 野会長様はじめ会員の皆さま方 まして、 て、感謝申し上げます。字校の発展にご支援いただき一一でない。常日頃か 益々お元気でご活躍のこ 察しております。

皆さまもよくご存じのよう として おり、私たちの学校生活も基本 が、「五類」に移行したことに 収束の動きを見せ、昨年五月に 収束の動きを見せ、昨年五月に が、私たちの学校生活も基本 がにはコロナ前に戻すことができるようになりました。 さて、皆さまもご存じのようにとって幸いなことでした。事に終えられたことは、私たちした。けた。特に入学式、体育祭を無 なスタートを切ることができまが、令和六年度は最初から順調とに色々と苦労もありました ではコロナ禍前の生活に戻すこ

地の皆さまにも生徒たちの優しい気持ちが通じていることと思い気持ちが通じていることと思います。
世界を見渡しますと、ロシア世界を見渡しますと、ロシアはます。 では、 一年は新年上々に、石川県能 でいきたいと思います。 さらに充実した授業を展開し、 の広い範囲で大きな被害を受け登地方地震が発生し、日本海側今年は新年早々に、石川県能



薔薇会会長 宇 昭和四十九年卒

設立

周

年 7 伊都子 を

理事長・校長 山 田



和德 停止を惜しむ声もありましたが 急激に変化する現代社会におい 急激に変化する現代社会におい ました。グローバルコースに限 ました。グローバルコースに限 らずどのコースにおきまして らずどのコースにおきましたが

を設置いたしました。立かれている。立を設置いたしました。からにグローバスを設置いたしました。 新たにグローバルコース人科(商業科)の募集を停つ和六年度入試から情報ビ 卒業生の



第28号 2024. 7. 1

発行 熊本信愛女学院薔薇会

₹860-8557 熊本市中央区上林町3番18号 TEL 080-4312-4665 FAX 096-359-9668 ・ホームページ

https://syoubikai.com
・メールアドレス

office3@syoubikai.com

橋本印刷 TEL0968-38-2020

高 校 23,736人 卒業生 中学校 高 校 5,168人 370人 在校生 中学校 133人

(令和6年4月現在)



同窓会年間活動計画

2024

4月 8日(月) 入学式

4月 9日(火) 役員会

4月26日(金) 事務局会

5月13日(月) 体育祭

6月15日(土) ホームカミング講座

第87回総会·県内支部交流会

6月28日(金) 会報発送

7月 6日(土) 合同クラス役員会(S58年卒・H15年卒)

7月19日(金) 壮行会·奨学金贈呈式

4日(日) 火の国まつり後早朝清掃ボランティア 10月 5日(土) 薔薇会成人式準備会(R5年卒クラス役員)

10月19日(土) 華秋祭

還暦学年会(S58年卒) ばら成人学年会 (H15年卒)

2025

1月13日(月·祝) 薔薇会成人式(R5年卒) 2月28日(金) 卒業生薔薇会 λ 会計

高校卒業式

3月 1日(土) *事務局会は月に2~3回開催

*役員会は月に1回開催

令和7年度 大同窓会を開催します

期日 令和7年9月23日(火·祝) 熊本ホテルキャッスル

> 詳しくは来年度の会報で お知らせします



ろしくお願いいたします。かく見守っていただくようによ本信愛女学院中学高等学校を温会員の皆さまには今後とも熊

頃

らぬ教育目標です。

く、自分をその立場に置き換えず、他人事で済ませるのではなけ、私たちに求められるのはま幸な出来事を見聞きするにつったりないのような世の中の様々な不 捉えることだと思います。そして考える、「自分ごと」として このような世の中の?態が続いています。

令和6年度(2024年度)薔薇会主催三大祝賀会のお知らせ

學昭和58年卒 還曆学年会 6

平成15年卒 ばら成人学年

10月19日(土) 13:00~15:00 (受付は12:30~) 1期 2会 費 500円

3会 場 本学院 実習棟2階

今年度満40歳、60歳の県内在住の方へ、8月上旬に案内状を発送します。ご友人とお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。 当日学院では、文化祭(華秋祭)が開催されています。早めにお 越しいただきお楽しみください。

★クラス役員の皆さま、ご協力よろしくお願いいたします。

愛 PAN5 年卒 薔薇会成人式 愛 (祝20歳)

令和7年**1月13日**(月·祝) 13:30~15:00 (受付は13:00~)

2会 場 手取教会

今年度20歳になる高校及び中学校の 3参加者 卒業生、3年時担任の先生方、校長先 生、教頭先生他

★11月頃、高校卒業生に案内状を発送します。ご友人 とお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。雨天決 行です。

支

部

紹

★クラス役員の皆さま、ご協力お願いいたします

に支部を設立、地域単位での方々に届くように県内外の方々に届くように県内外の方々に届くように県内外に支部を設立、地域単位で 関東支部 山鹿支部 天草支部 泗水支部 合志支部 宇土支部 関西支部 佐賀支部 石垣支部 熊本市中央区支部 す。加を心よりお待ちしていま 芦北・水俣支部 沖縄本島支部 活動しています。 同窓生の親睦を図り楽しく 宇城支部 の宮支部 皆様の支部活動へのご参 支部長 川田 支部長 支部長 支部長 支部長 支部長 板坂 支部長 宮本ちづ 支部長 福田美由 支部長 숲 西区支部 東区支部 南区支部 部 北区支部 長

井出 鶴永 平野ゆ 木庭 高木 古波蔵 宇野伊 北田恵 芥川 松下 木村 木本 松本恵美 頭 田 (順不同) 介 美 幸 か 里 玲 千 理 桂 都 砂 奈 子 紀 ŋ 景 絵

窓生だより

「ちょっと今さらですが、RKK女子駅伝とか先生に監督してもらって出ませんか?」 年の瀬が迫る12月末、LINEグループにこのメッセージが届いたのが始まりでした。 メッセージを送ってくれたのは足達美香さん。

2月10日(土)に開催される「第51回RKK女子駅伝競争大会」へのエントリーの相

話はとんとん拍子で進み、学年の枠を超え、気がつけば4チームで出場することにな りました。

おそろいのTシャツは、信愛カラーのグレーを基調に。

当日、スタート前に監督を務めてくださる山口和也先生を中心に円陣を組み、みんな でウォーミングアップへ向かいました。

卒業から30有余年。この仲間で一緒に走っていた光景が一気にフラッシュバック し、感慨深く、胸が熱くなった瞬間でもありました。

メンバーには、シドニー・アトランタオリンピック代表の川上優子さんはじめ、日本代 表に選出された飛瀬貴子さん、吉本ひかりさんらもランナーとして出場。

現役のような軽快な走りではありませんでしたが、みな笑顔でゴールし、130チーム 中8位入賞、10位、14位・・・と健闘した結果を得ることができました。

選手当時は、伝統をつなぐ重責を感じた襷リレーでしたが、今は未来につなぐ希望 の襷リレーだったように思います。

信愛女学院で過ごした時間はわずか3年。

しかし、時を重ねても、協力し支え合える仲間に出会えたことの喜びを改めて感じた時間 にもなりました。

「これからまたいろんな企画をして 現役のみなさんと一緒に信愛陸上 部を盛り上げたい!」

今そんな想いが溢れています。

最後に、取材をしてくださった RKKの皆様、ご協力いただいた学 校関係者の皆様、応援にきてくだ さった皆様、本当にありがとうござ

平成5年普通科卒 日置 静世



思い出の写真 (卒業の日)

昭和47年保育科卒 藤田すみ子

古希を迎え会報に寄せて、幼い頃から学生期を振り返る事にな りました。隣接する幼稚園に通い、小学、中学、高校と13年お世 話になりました。

木造校舎を笑顔で走り廻り、マリア像に朝夕の挨拶、御堂で礼 拝、心穏やかに過ごした時間。還暦の時、校舎内を見せて頂き時 の流れを感じながら、勉学にスポーツに頑張る後輩達を見まし た。

古希の時、傘寿を迎える先生と会い、血気多感な年齢の私達を 思い出しました。仏教の家に育つも不思議と私の中にあるのは、 キリスト教だなあと常々思います。

木村リョウ校長先生と共にあった13年。幼稚園で担任の先生に 憧れ「幼稚園の先生になる」と決めた時から優しさに包まれてい た様です。

聖く、明るく、美しく。人それぞれの道を、楽しく豊かに過ご せる事を65年続く友と共に願います。



▲小学校卒業時 講堂で

高校卒業時 市民会館の前で

3年おくれの古希祝い



昭和45年保育科1組卒 発起人 宮崎睦代 城戸美千代 岩田裕子

令和6年4月13日(土)春うららか な季節の中、KKRホテル熊本にて 熊本信愛女学院保育科1組卒の古希 祝いを開催しました。

令和3年に古希祝いを計画中に、 新型コロナ発生により活動制限措置 が取られた為に実現に至らず、前回

のクラス会から10数年ぶりに念願の古希祝いが開催できましたことを大変 うれしく思っています。

多くは県内から、遠くは千葉県、奈良県、長崎県などからも参加し、卒 業以来50数年ぶりに会う人もいましたが、そのブランクを埋めるのにもさ ほど時間はかからず、高校時代を懐かしみ、そして現状を語り合い、楽し い会話が途切れることはありませんでした。

締めくくりに、熊本復興のシンボル熊本城をバックに記念撮影、別れを 惜しみながら散会しました。

50年ぶりの同窓会

昭和49年中学卒 島津 博子

令和6年5月12日(日)に、昭和49年卒業の初めての同窓会を市 内で開催致しました。まずは、同窓会室に数回足を運び、連絡先 を調べることから始まり、その後何とか卒業生の約半数に連絡が 取れ、当日を迎えることができました。

今回は市内在住の方だけではなく、福岡や神奈川、沖縄からも 参加があり、皆さんとても喜んでいて、会った瞬間に一気に中学 生に逆戻りで、懐かしい話や最近の出来事などで話が盛り上がり

ました。1次会の時間だ けでは足りずに、会場を 変えて更に2時間おしゃ べりに花が咲きました。 もちろん、それでも話し たりなかったのですが、 次回は古希のお祝いも兼 ねて沖縄で開催しては… という話で幕を閉じまし



還曆同窓会

昭和57年保育科卒 岡村 初美

令和5年10月14日、信愛女学院校内における還暦学年会に参加してきました。 保育科を卒業してから40年近く学校に出向いたことのなかった私は、お世話になった先生 方や旧友と、懐かしい校舎で再会できたことに感激しかありませんでした。

卒業以降初めて会う友や年齢を感じさせない担任の先生との時間はあっという間に過ぎて

信愛フレンドのライン(28名)で報告すると再会の声は高まり、保育科のみの還暦同窓会に 繋がりました。先生を含め14名の参加者は時を超えて学校での思い出や懐かしいエピソード 等を語り合い、会はとても盛り上がりました。

先生方の厳しい中にも愛情のこもった指導が、今の私たちを育てていることを実感し、ま た担任の先生を囲みながら昔ばなしを懐かしむ時間があることにも幸せを感じました。

次回は3年後またより多くの友との再会を約束して会を閉じました。

先生、皆さん、いつまでも元気でいて下さい。

お 悔 み

樋口 浩造 先生 高巣(梅本)洋子さん S36年卒 2023年11月 溝口 美和さん

甲斐(宮崎)和子さん S34年卒 2022年12月4日 真角(井上)君子さん S38年卒 2022年12月 内門(田代)淑江さん S38年卒 2023年6月1日 田中(奥村)哲子さん S29年卒 2022年8月

2023年6月27日

福田(林田)かつ子さん S38年卒 2023年2月

H 1年卒 2024年2月29日 高木(福山)美佐子さん S58年卒 2023年10月8日

令和5年度に同窓会事務局に連絡をいただいた方です。 ご冥福をお祈りいたします。

グローバルコースは今年度普通科に新設されたコースです。4月に第1期生 15名が入学しました。このコースでは、異なる文化や言語、価値観に触れ、 自らの視野を広げ、グローバルな視点を身につけるため、今年度の目標を以下 のように設定しました。

【グローバルコース 2024年度目標】 豊かでたくましく生き抜く力と国際感覚を持った生徒の育成 ~主体的に判断・行動し、他者と共によりよく生きようとする態度を育てる~

この目標を達成するために学習面と生活面におい て、以下の具体的な取り組みを作成しました。

- ・基礎的な知識や技能の習得に加え、学ぶ意欲や主体 的な学習、問題解決能力を身につけることに重点を 置き、学力の向上に努める。
- ・英語力と課題解決力を高め、アクティブな学びをとおして 国際感覚を磨く。
- ・目標が明確であり、思考・学び合い・発表の機会があり、 生徒が主体的に生き生きと活動する授業を展開する。
- ・ICTを積極的に活用し、わかりやすく効果的な授業を展開 する。家庭と連携し、家庭学習の充実を図る。

(生活面)

- ・「五つの実践」 遅刻をしない 気持ちのよいあいさつ 清掃を熱心に きちんとしたみなり
- ・生徒会活動や係り活動の活性化を図り、生徒が活躍する場を設け、自尊感情を高める。

ていねいな言葉

コース目標

具体的な日々の取り組みでは、担任による朝終礼、諸連絡や学級掲示物等をすべて英語を用いて行っています。また、隔週土曜日の「総合的な探求の時間」でも外国 人講師による異文化理解や英語によるスピーチ、ディスカッション、ディベート等を実施する予定です。

cultivating students with a rich heart, the ol

生徒の皆さんには、自らの夢や目標に向かって進んでいってほしいと願っています。コース担当者は、全力でサポートしたいと思っています。どんな困難にも立ち向 かい、失敗から学び、成長していく姿を、心から応援していきます。



(I) A lively, friendly class with a smile on our faces

②A class that accepts and respects each other's

(I) A class that can switch from study to relaxed mode and work especially hard to acquire English

実際を終ぐさず、 油気のある物の食いですと

高い中枢性を認め合い、事業に会えるクラス

FINIORSONS L. BURRERES CO.





薔薇会入会式

多目的ホールにて

今回も全員参加で行うことができました。会長挨拶、顧問の山口和也先生のお 話の後、入会をお祝いする記念品を贈呈しました。代表クラス役員の麥田さん からも挨拶をいただきました。3年間または6年間過ごした母校に、時には遊 びに来て下さいね。

3月9日 信愛アリーナにて

昨年度から、ほぼ通常の学校生活ができる ようになり、最後の1年間は体育祭、華秋

祭、学習発表会などアイデアを出し合いながら楽しむと共に、自分 たちの頑張りを見てもらう喜びも味わえたのではないかと思いま す。高校でも、いろいろなことにチャレンジして頑張って下さい。

熊本信愛女学院幼稚園

木々の梢に市中の・・・

人生の節目に当たる熊本信愛女学院高校、 中学校の卒業式に招かれ凜とした学生の姿に ただただ感激し、40年前の学生生活が思い起こ された春でした。

令和5年4月から、熊本信愛女学院幼稚園 園長を仰せつかることとなりました。

今年創立75年目を迎える本園では、カト リック精神に基づき一人ひとりを大切に、モ

ンテッソーリ教育に励んでいます。幼い子どもたちの成長は日々めざましく私たち大 人の何十倍もの進化を見るような勢いで進んでいます。なかには3世代に渡り信愛を 愛してくださっているご家族も多くいらっしゃいます。(男女共学です。)

創立当初からのシンボルである園庭のぞうさん滑り台で遊んだ時の様子や当時の思 い出話は尽きることなく皆さん笑顔でお話をしてくださいます。

信愛の制服はお姉さんたちのスタイルと同じく可愛い園児姿が評判です。

園舎の立派なホールのステージ緞帳は、恩師、前田信明先生の作品によるもので す。いつも恩師の息吹を感じられ、卒業した今でも元気と勇気をいただいています。

秋の運動会では、信愛アリーナで運動会を行います。広々とした環境で思いっきり 体を動かし、ご家族の皆様大勢でお子様の成長を喜んでいただく良い機会となりま

また12月の聖劇(イエス様の誕生祝い)は一人ひとりが役になりきって台詞を覚 え、皆で力を合わせてひとつのものを作り上げる喜びも実感するようです。

卒園していく園児には光の子どもになってこれから進む道を明るく照らしていける よう祈り続けます。そしてまた、幼児教育を預かる私たち職員も創設者メールボルジ アの意思を忘れることなく諸先生方、保護者、関係者の皆々様に感謝をしながら継承 できるよう努めてまいりたいと存

じます。 平和教育はここ熊本信愛女学院 から世界に広がりますように。

どうぞこれからも皆様方のご理 解、ご協力の程よろしくお願い申 し上げます。

> 熊本信愛女学院幼稚園 園長 前渕 清美 昭和60年保育科卒





~4年ぶりの一般公開~

10月14日(土)に行われた華秋祭に4年ぶりに薔薇会も参加することができま した。4年間のブランクを感じさせない新しい華秋祭に、学院は大変盛り上 がった1日となりました。薔薇会は多目的ホールで遊休品バザー、写真等の展 示、オリジナルグッズ販売、そして手芸サークルの作品販売を行いました。ま たテントでは、支部の皆さんによる食バザー(朝採りトマト、校章入り饅頭、 中華まん、ふりかけなど)販売をしましたが、完売となり大変好評でした。



国公立大学 16名 私立大学 81名

九州大学 熊本大学 福岡教育大学 佐賀大学 宮崎大学 北九州市立大学 長崎県立大学 熊本県立大学

早稲田大学 近畿大学 上智大学 立教大学 岡山理科大学 日本体育大学 久留米大学 大妻女子大学 西南学院大学 北里大学 洗足学園音楽大学 福岡女学院大学 東海大学 和光大学 福岡大学 立命館大学 九州共立大学

九州産業大学

関西大学

聖マリア学院大学 武庫川女子大学 尚絅大学 熊本学園大学 熊本保健科学大学 崇城大学 西南女学院大学 九州ルーテル学院大学

公立・私立短期大学 2名

九州産業大学造形短期大学部 尚絅大学短期大学部

高等看護学校 10名

熊本医師会看護専門学校 熊本医療センター附属看護学校 など

医療系専門学校 6名

その他専修学校・各種学校 15名

就職8名

益城町役場 大熊本証券株式会社 株式会社RKKCSソフト くまもと創世記 株式会社ホテル日航熊本

陸上自衛隊 海上自衛隊 医療法人ひらまつ病院 TOTO株式会社

令和5年度 活動報告

| 月 | 主な行 | 事(役員会13:00~第1週火曜日 事務局会10:30~第4週金曜日) |
|------|--------|-------------------------------------|
| 2023 | 10日(月) | 中学校・高等学校入学式出席 |
| 4 | 11日(火) | |
| | 25日(火) | 宇城支部発足会 28日(金)事務局会 |
| 5 | 2日(火) | 役員会 16日(火) 広報部会 |
| | 17日(水) | 橋本印刷との打ち合わせ 26日(金) 事務局会 |
| | 30日(火) | 広報部会 |
| 6 | 6日(火) | 役員会 10日(土) 関東支部同窓会(本部から2名参加) |
| | 13目(火) | 広報部会 21日(水)~27日(火) 会報封入作業 |
| 0 | | 事務局会 24日(土) 第86回薔薇会総会・県内支部交流会 |
| | 28日(水) | 会報発送 ★中学校広告掲載料金支援 |
| | | 役員会 8日(土) 還暦学年・ばら成人学年合同クラス役員会 |
| 7 | 20日(木) | 薔薇会奨学金贈呈式・壮行会(バレーボール部、合唱部全国大会出場) |
| | 28日(金) | 事務局会 |
| | 1日(火) | 三者協議会(華秋祭に向けて) |
| 8 | 6日(日) | 火の国まつり総踊り後街なか清掃(5名参加) |
| | 25日(金) | 事務局会・文化部会 |
| | 5日(火) | 役員会 9日(土)薔薇会成人式準備会(クラス役員8名参加) |
| 9 | 22日(金) | 事務局会 |
| | 27日(水) | 壮行会(バレーボール部、新体操部が鹿児島国体出場) |
| | 3目(火) | 役員会 13日(金) 華秋祭準備、学年同窓会準備 |
| 10 | 14日(土) | 華秋祭参加、還暦学年・ばら成人学年同窓会 後援会主催懇親会 |
| | 27日(金) | 事務局会 |
| | 7日(火) | 役員会 |
| 11 | 17日(金) | 熊本県内高校同窓会連絡協議会(本部から2名参加) |
| | 24日(金) | |
| | | イルミネーション点灯式参加 5日(火)役員会 |
| 12 | 8日(金) | アドベントカレンダー審査(本部から2名参加) |
| 12 | 22日(金) | 壮行会(高校バレーボール部、中学バレーボール部全国大会に出場) |
| | 22日(金) | 事務局会 ★後援会にイルミネーション支援 |
| 2024 | | 事務局会(薔薇会成人式準備) |
| 1 | | 薔薇会成人式(手取教会) 9日(火)役員会、新年懇親会 |
| ' | 26日(金) | 事務局会 |
| 2 | 6日(火) | 77.77 |
| | | 高校卒業生新クラス役員との対面式及び入会式 |
| 3 | | 高校卒業式(本部から3名出席) 5日(火) 役員会 |
| | | 中学校卒業生入会式 9日(土) 中学校卒業式(2名出席) |
| | 9日(土) | 中学卒業を祝う会(本部から2名参加) 22日(金) 事務局会 |

令和5年度 会計報告

令和5年4月1日~令和6年3月31日

一般会計 収入の部

(単位:円)

| 項目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 摘要 |
|------------------|-----------|-----------|-------------------------|
| 前年度一般会計繰越金 | 3,068,240 | 3,068,240 | |
| 高校卒業生入会金(年会費5年分) | 1,200,000 | 1,130,000 | 令和5年度卒業生10,000×113名 |
| 中学校卒業生入会金(半金) | 290,000 | 270,000 | 令和5年度卒業生5,000×54名 |
| 同窓生年会費 | 1,600,000 | 1,229,000 | 同窓生年会費 |
| 預 金 利 息 | 20 | 18 | 預金利息 |
| 雑 収 入 | 41,740 | 169,350 | 寄付金60,000、華秋祭売上げ、グッズ売上げ |
| 合 計 | 6,200,000 | 5,866,608 | |

支出の部

| 項目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 摘要 |
|---------------|-----------|-----------|---|
| 事業費 計 | 2,350,000 | 1,954,636 | |
| 会 報 費 | 800,000 | 652,410 | 会報印刷226,259、振込用紙印刷等161,684、 会報発送費249,467、封入作業昼食代 |
| 三大祝賀会 | 100,000 | 150,665 | ばら成人会・還暦学年会85,587、薔薇会成人式65,078 |
| 総会、ホームカミングディ費 | 100,000 | 14,296 | 総会(通信費・お茶) |
| 支部活動費 | 200,000 | 68,100 | 支部活動費 |
| 在校生支援費 | 600,000 | 580,000 | 奨学金3名360,000、全国大会出場祝金・激励金 |
| 学院支援費 | 200,000 | 171,100 | 生徒募集広告121,100、イルミネーション補助50,000 |
| 卒業生入会式費 | 200,000 | 220,165 | 卒業生入会記念品(フードポット) |
| 学院交流費 | 50,000 | 77,900 | 体育祭10,000、華秋祭67,900、ポルジア先生命日献花5,000 |
| 慶 弔 費 | 100,000 | 20,000 | 慶弔費 |
| 運営管理費 計 | 580,000 | 421,544 | |
| 事務費 | 50,000 | 10,339 | 事務用品、インク、コピー用紙 |
| 通信費 | 200,000 | 178,081 | 携帯・Wi-Fi使用料118,907、HP管理費42,900、 切手代、郵振通知手数料 |
| 会 議 費 | 50,000 | 10,000 | 役員交流会補助 |
| 渉 外 費 | 100,000 | 61,900 | 県高校同窓会連絡協議会20,000、年賀紙上名刺交換広告41,900 |
| 本部活動費 | 180,000 | 161,224 | 会長活動費、関東支部総会出席費用94,000、弁当代他 |
| 予 備 費 | 3,270,000 | | |
| 合 計 | 6,200,000 | 2,376,180 | |

一般会計差引残高 5,866,608-2,376,180=3,490,428 3,490,428円は令和6年度へ繰り越します

令和6年(2024年)度 熊本信愛女学院薔薇会役員

| W. I. II- | | | MAIN |
|-----------|-----|----|-------|
| 会 長 | 宇野伊 | 都子 | S49年卒 |
| 副会長 | 名村 | 禮子 | S44年卒 |
| // | 三島 | 美枝 | S45年卒 |
| // | 赤星 | 京子 | S47年卒 |
| // | 廣島美 | 智子 | S49年卒 |
| // | 米野 | 結貴 | S62年卒 |
| 幹事役員 | 芥川 | 朝子 | S44年卒 |
| // | 武内登 | 起子 | S44年卒 |
| // | 清村 | 洋子 | S45年卒 |
| // | 松窪久 | 美子 | S45年卒 |
| // | 松本 | 照美 | S49年卒 |
| // | 後藤 | 素子 | S58年卒 |
| // | 古閑 | 利枝 | S62年卒 |
| // | | 久美 | S62年卒 |
| 顧問 | 山口 | 和也 | 先生 |
| 協力役員 | 住岡 | 煇子 | S36年卒 |
| // | 孫代 | 秀子 | S42年卒 |
| // | 甲斐美 | 恵子 | S42年卒 |
| // | 城野 | 千鶴 | S48年卒 |
| // | 吉田美 | 千代 | S49年卒 |
| // | 中村と | も子 | S52年卒 |
| // | 豊田 | 恵子 | S52年卒 |
| // | 沖田 | 恵子 | S56年卒 |
| // | 本田 | 文枝 | S62年卒 |
| // | 松永さ | | H05年卒 |
| // | 福岡 | 環 | H24年卒 |
| // | 米野 | 瑞季 | H30年卒 |
| 監査役員 | 田上眞 | | S45年卒 |
| 監査役員 | 岩井亜 | 岐子 | S61年卒 |
| | | | |



編集後記

会報発行にあたり、多くのお力添え をいただき、感謝申しあげます。

早いもので、来年は大同窓会の開催 の年です。また皆様とお会い出来るこ とを楽しみにしております。

ばら成人学年会に参加して

40歳という節目の年に行われる"ばら成人学年会"。 なかなか母校を振り返るタイミングなどない方が多いと思いますが、これから案内が届く予定の後輩の 方々、是非足を運んでみてほしいなと思う会でした。

普段、連絡を取り合う同級生は限られた人だと思いますが、この会に参加したことで、普段は連絡を取っていなかった友達との再会、そして何より恩師の方々との再会があり、色々な思い出が蘇る2時間でした。

卒業して22年、変わった信愛、変わっていない懐か しい信愛が見れました。そして、恩師の方々の現在の 話や60歳の還暦学年の方々の自己紹介の話も聞けて面 白かったり、勉強になったりと、楽しめる会です。

子どもを連れての参加でしたが、出席してよかったです。

普通科5組クラス役員 桑畑友紀





これまで「還暦学年会」と「ばら成人学年会」は別々に開催してきました。今回から、学院の華秋祭と同日開催とし、学院の文化祭も楽しんでもらえるようにしました。お土産の校章ストラップ、校章焼き印入り饅頭、ボールペン、先輩による手作りクッキー・アクリルタワシも大好評でした。

千葉からも参加いただき、先生方やクラス・ 年代を超えたお話が聞けてとても楽しいひと時 を過ごしていただけたと思います。

成人式

この度は、20歳という門出を迎えた私たちのために祝いの場を設けて頂き、誠にありがとうございました。多くの人に支えられた20年間の中、信愛女学院で過ごした3年間は、新型コロナウイルスにより様々な制限に強いられたものでした。

体育祭、華秋祭、修学旅行など、多くの学校行事は 思い通りにならないものばかりでしたが、そんな中で も私たちは学院生活を楽しむことができました。それ は、先生方や薔薇会、後援会の方々、保護者の皆様、 そして、学院生活を共にした友達のおかげです。学院 生活が楽しく、充実していたおかげで、今このように 「会いたい」と思う人がいて多くの同窓生が集まるこ とができました。

私たちは現在、学生や社会人として、それぞれの道を歩んでおり、20歳という節目を迎えたものの、まだまだ未熟者であります。今まで支えてくださった方々へ恩返しのできるよう、精進してまいりますので、今後とも温かく見守って頂けると幸いです。

クラス役員代表 藤山姫美奈





